～佐藤政夫メモリアル～

八嶋 博人 美和子 デュオコンサート

2013 10・6 日

開場 13:30 開演 14:00

福島市荒井 聖アンナ教会

全自由席 大人 3,000 円 小中生 2,000 円

Hiroto Yashima

ヴァイオリン

仙台市出身。４歳より現岡幹博氏に、後、海野義雄氏に師事。宮城フィルハーモニー管弦楽団（現在の仙台フィル）のコンサートマスターを勤めた後８３年に渡欧し、ザルツブルク･モーツァルテウム音楽大学に入学。シャンドール・ヴェーグ教授（1912~97）のマスタークラスにおいて学ぶと同時に、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルクのメンバーに抜擢される。同大学を卒業後、ソロクラスに進み、８７年にソロディプロマを取得した。同年からハノーファー北ドイツ放送フィルの第１ヴァイオリニスト。

ソリストとして世界各地で演奏。音楽を通して国際交流を進める活動にも参加しており、「アジア少年少女愛と夢のコンサート」のゲストアーティストとして、スリランカ、中国、モンゴルで演奏した。０８年、四川被害地青少年育成基金設立記念コンサートに招かれ、再び中国で演奏した。

また、東日本大震災復興支援のため、ドイツ国内各地におけるチャリティーコンサートに出演し、浮ヶ谷孝夫氏指揮、ブランデンブルク国立管弦楽団のソリストとしても演奏した。２０１０年から、毎年夏休みに開催される豊橋オーケストラキャンプに指導と演奏で招かれている。

Miwako Yashima

ヴァイオリン・ビオラ

福島市出身、佐藤政夫次女。４歳からヴァイオリンを始め、中学時代から兎束龍夫氏に、後、海野義雄氏に師事。７７年に渡欧し、ミュンヘン国立音楽大学において、ゲアハルト　ヘッツェル教授に師事。８０年、ザルツブルク　モーツァルテウム音楽大学における、巨匠シャンドール　ヴェーグ教授のマスタークラスに入学。また、ニコラウス　ハルノンクール教授のマスタークラスにおいて、バロック音楽と古典音楽の奏法および解釈を学ぶ。８５年、クライネスディプロムを取得して卒業。ヴュルテンベルク室内合奏団のメンバーとして、ヨーロッパ各国を演奏旅行。

ソロと室内楽の演奏活動のかたわら、後進の指導にも当たっており、門下からドイツ青少年コンクールヴァイオリン部門、室内楽部門において多数の優勝、入賞者を輩出している。更に、門下生を中心とした弦楽アンサンブルを指揮して、各方面から高い評価を得ており、チャリティーコンサートの企画、演奏や、絵画の展覧会と音楽のコラボレーションなど、多方面で活躍している。ビオラにも意欲的に取り組み、昨年は、北ドイツ放送主催の室内楽シリーズにビオラ奏者として出演した。また、豊橋オーケストラキャンプに指導と演奏で招かれた。

プログラム

L.G. ギュマン　2つのヴァイオリンのためのソナタ　第4番　ホ短調
E. イザイ　無伴奏ソナタ　第2番　イ短調　作品27－2
J. ハイドン　2つのヴァイオリンのための二重奏曲　作品99　第3番　変ロ長調
J.S. バッハ　無伴奏組曲　第3番　ハ長調　BWV 1009から　サラバンド、ブーレ、ジーク
N. ミルシュタイン　パガニーニアナ
W.A. モーツァルト　ヴァイオリンとビオラのための二重奏曲　変ロ長調　KV 424

主催：メモリアルデュオコンサート実行委員会　　チケット・お問い合わせ先：☎ 024-542-9027　片平